

草津白根山の火山活動の状況等について

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成 30 年 1 月 24 日

17 時 00 分 現在

内 閣 府

1. 火山活動等の概要（気象庁情報：1月24日 16:00 現在）

○1月23日09時59分頃、草津白根山（本白根山鏡池付近）で噴火が発生。東京工業大学の観測によれば、鏡池付近から1キロメートル以上飛散する噴石を確認。

○09時59分から振幅の大きな火山性微動が継続し、約8分間継続した。本日（24日）は、10時台と14時台にそれぞれ2回ずつ、継続時間最長4分程度の振幅の小さな火山性微動を観測。

○降灰の聞き取り調査の結果、本白根山から北東に約8kmの群馬県中之条町で降灰を確認。

○産業技術総合研究所と防災科学技術研究所による噴出物の調査の結果、今回の噴火は水蒸気噴火である可能性が高いと考えられる。

【噴火警報（1月23日11時05分発表）】

○噴火警戒レベルを1（活火山であることに留意）から2（火口周辺規制）に引き上げ。

○対象市町村等

以下の市町村では、火口周辺で警戒が必要。

群馬県：嬬恋村、草津町

【噴火警報（1月23日11時50分発表）】

○噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ。

○対象市町村等

以下の市町村では、火口周辺で警戒が必要。

群馬県：嬬恋村、草津町

○防災上の警戒事項等

本白根山鏡池付近から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が風に流されて降るおそれがあるため注意。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意。ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や他に地形などでは高濃度の火山ガスが滞留することがあるため注意。

2. 被害の状況（消防庁情報：1月24日 17:00 現在）

(1) 人的・物的被害

①概要

草津国際スキー場において、噴石による被害発生及びロープウェイの停止に伴い 81 名が取り残されたもの（23日17時10分下山完了）

②人的被害

死者1名、重傷3名、軽傷8名

③住家被害

被害情報なし

3. 避難の状況（消防庁情報：1月24日 17:00 現在）

・避難指示、避難勧告の発令なし

・避難所開設なし

※本白根山鏡池付近から概ね2キロメートルの範囲に住家なし

立入規制区域内の道路については、降雪等による冬季閉鎖実施中

4. その他の被害状況等

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：1月24日 16:00 現在）

○東京電力

・一般家庭の停電は発生していない。

※低圧電灯等の設備に関する停電は7件。

※停電箇所は避難区域となっており、復旧作業は火山活動が安全な状態となった後に実施する予定のため、現在、停電情報の対象外としている。

イ 水道（厚生労働省情報：1月24日 16:00 現在）

・厚生労働省から群馬県、福島県、茨城県、栃木県、長野県及び各県内の水道事業者等に対し、草津白根山の火山活動に関する注意喚起及び被害が発生した場合の円滑な連絡・対応を要請。(1/23)

・現時点で被害報告なし

ウ 通信関係（総務省情報：1月24日 16:30 現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンク	・被害なし。
携帯電話等 (注2)	NTT ドコモ	<ul style="list-style-type: none"> ・2局停波 (群馬県：2局) ※入山規制区域内の以下の一部でエリア支障があることを確認。 あがつまぐんくさつまち 吾妻郡草津町（白根火山ロープウェイ山頂付近及び湯釜付近） (通信環境確保のため自衛隊に衛星携帯電話7台、携帯電話16台、タブレット6台、マルチチャージャー2台を貸し出し中) ※役場エリアについてはサービス影響なし。
	KDDI (au)	<ul style="list-style-type: none"> ・2局停波 (群馬県：2局) ※入山規制区域内にある以下の一部のエリアを除き、エリア復旧したことを確認。 あがつまぐんくさつまち 吾妻郡草津町（白根火山ロープウェイ山頂付近含む） ※役場エリアについてはサービス影響なし。
	ソフトバンク	<ul style="list-style-type: none"> 【携帯電話】 ・1局停波 (群馬県：1局) ※入山規制区域内にある以下の一部のエリアで利用しづらいことを確認。 あがつまぐんくさつまち 吾妻郡草津町（白根火山ロープウェイ山頂駅付近） ※役場エリアについてはサービス影響なし。 【PHS】 ・被害なし。
	UQ コミュニケーションズ	・被害なし。
	ワイヤレスティップランニング	・被害なし。

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

(2) 道路関係（国土交通省情報：1月24日 12:00 現在）

ア 補助国道

冬期事前通行規制：1区間（積雪）

・国道292号 平成29年11月15日～ L=23.1km

イ 都道府県道・政令市道

冬期事前通行規制：1区間（積雪）

・県道 牧千俣線 平成29年11月15日～ L=3.0km

(3) **医療関係**（厚生労働省情報：1月24日 16:00 現在）

ア **DMATの活動状況**

10:30 群馬県災害対策本部設置

11:10 群馬県DMAT調整本部設置

11:36 EMISを災害モードへ変更

21:37 群馬県DMAT調整本部を終了

22:00 EMISの災害モードを解除

- ・DMATは1月23日19:40活動終了。（最大計20隊移動及び活動）
DMATの参集拠点および活動拠点は西吾妻福祉病院。
- ・ドクターヘリは近隣からの応援を含めて計2機活動（群馬、栃木）。
群馬ドクターヘリは前橋赤十字病院へ、栃木ドクターヘリは群馬大学医学部附属病院へ患者搬送。
- ・現時点で、1名の死亡患者と軽症5名の帰宅者以外の患者6名は以下の病院へ搬送。
原町赤十字病院、高崎総合医療センター、済生会前橋病院、前橋赤十字病院、群馬大学医学部附属病院、浅間総合病院

(4) **社会福祉施設等関係**（厚生労働省情報：1月24日 16:00 現在）

ア **高齢者関係施設の被害状況**

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

イ **障害児・者関係施設の被害状況**

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

ウ **児童関係施設等の被害状況**

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(5) **放送関係**（総務省情報：1月24日 16:30 現在）

- ・被害情報なし。

(6) **郵政関係**（総務省情報：1月24日 16:30 現在）

- ・被害なし。

(7) **農林水産関係**（農林水産省情報：1月 24 日 16:00 現在）

- ・現時点での報告無し

(8) **国立公園関係**（環境省情報：1月24日 17:00 現在）

- ・万座自然保護官が、情報収集に努めている。
- ・長野自然環境事務所ホームページ
(<http://chubu.env.go.jp/nagano/emergency/2018/01/123.html>)に、噴火情報を掲載。
- ・付近の直轄施設は本白根線道路（歩道）のみであり、当該歩道は冬季閉鎖中。

5. 政府の主な対応

(1) **官邸の対応**

- ・1月23日 11:41 官房長官指示

被害者の捜索と救出作業を早く行うこと。

11:50 情報連絡室設置

(2) 関係省庁災害対策会議等の実施

- ・1月23日 14:00 関係省庁災害対策会議

6. 各府省庁の主な対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報連絡室設置（1月23日 11:05）
- ・内閣府情報対策室設置（1月23日 11:50）
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施（1月23日）
- ・地元防災関係機関による草津白根山火山防災協議会分科会に職員を派遣（1月24日）

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁及び関係県警察では、関連情報の収集等を実施中
- ・埼玉県警ヘリが11時15分にフライト。ヘリテレ映像を警察庁、官邸に配信（11:31～12:22）
- ・警察庁は、災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置（11:50）
- ・群馬県警では、本部長を長とする災害警備本部を設置（1/23）
- ・警察庁は、警備課長を長とする災害警備連絡室に改組（1/23 12:05）
- ・群馬県警管区機動隊20人、県機15人の計35人が現場臨場（1/23）
- ・現場では、群馬県警管轄署員（警備課長以下17人）が活動（1/23）
- ・群馬県警では機動通信隊モバイル班がモバイル映像を警察庁、官邸に配信（1/23 12:43～18:00）
- ・埼玉県警ヘリが14時09分にフライト。ヘリテレ映像を警察庁、官邸に配信（1/23）
- ・山麓駅に現地指揮所（県警本部危機管理室長以下）を設置。山頂の滞留者については、スノーモービル5台及び圧雪車4台を活用し、17時10分、下山完了（距離約2.3km、1回の搬送人員18人前後）（1/23 14:50開始）
- ・群馬県警47人（機動隊10人、管区機動隊25人、署員等）が、専門家による再噴火可能性に関する判断後、消防等と合同で草津国際スキー場本白根ゲレンデ清水沢コースの搜索を実施予定（1/24 9:00～）
- ・群馬県機動警察通信隊モバイル班は、モバイル映像を警察庁、官邸に配信予定（1/24 9:00～）

(3) 消防庁の対応

- 1月23日 10時30分 応急対策室長を長とする消防庁災害対策室を設置（第1次応急体制）

○消防機関等の活動状況

①地元消防機関の活動

- 1月23日 10時06分 吾妻広域町村圏振興整備組合消防本部覚知
→7隊出動（指揮隊1、ポンプ隊1、救急隊5）
負傷者の救護及び取り残された人の搜索、救出活

動を実施

17時10分 救出完了

1月24日 9時00分 取り残された人の有無を再確認するため、搜索活動を実施

→吾妻広域消防19名体制

12時39分 火山性微動多発により、搜索活動を中止
(25日に搜索活動を再開予定)

②県内消防応援の活動

1月23日 11時10分 県内消防応援の出動決定（近隣4消防本部）
→9隊出動（指揮隊2、救助隊2、救急隊4、後方支援隊1）

負傷者の救護及び取り残された人の搜索、救出活動を実施

17時10分 救出完了

18時33分 活動終了

③相互応援の活動

1月23日 10時35分 埼玉県消防防災航空隊の出動要請
11時40分 上空からの情報収集活動等を実施
12時33分 気象悪化のため現場離脱、活動終了

(4) 防衛省の対応

①被害情報

現時点で、災害派遣要請なし。

(参考)平成30年1月23日(火)1051~1815 群馬県知事より災害派遣要請があり、災害派遣を実施。

活動規模 人員 約280名

車両 約75両

航空機 9機

その他 LO人員8名、LO車両4両

②部隊等の態勢

現時点で、態勢等を強化している部隊はなし。

③リエゾンの派遣状況

現時点で、なし。

(5) 厚生労働省の対応

・厚生労働省災害情報連絡室設置（1月23日11:50）

(6) 農林水産省の対応

ア 職員の派遣

①関東森林管理局及び吾妻森林管理署から計画保全部長ほか6名を現地スキー場の

救出活動拠点地に派遣（平成 30 年 1 月 23 日）

イ 対策本部・各種会議の開催等

- ①関東森林管理局に災害対策本部を設置し会議を開催（計 3 回）（平成 30 年 1 月 23 日（2 回）、24 日）
- ②「平成 30 年草津白根山の噴火に係る関係省庁災害対策会議」に大臣官房及び林野庁の職員が出席（平成 30 年 1 月 23 日）

(7) 国土交通省の対応

- ・国土交通省として、引き続き被害の情報の収集・把握に努める。
- ・国土交通省災害連絡調整会議を開催（1/23）。
- ・関東地方整備局において、監視カメラを 2 台設置（1/23）
- ・防災ヘリコプターにより草津白根山周辺の現地調査を実施（1/23～）

○リエゾン（情報連絡員）派遣【のべ 5 人・日派遣（1/23～）】

- ・関東地方整備局より、群馬県庁、草津町、嬭恋村へ、のべ 5 人派遣（1/23～）。

○OTEC-FORCE 等の派遣【のべ 8 人・日派遣（1/23～）】

- ・関東地方整備局 のべ 8 人・日派遣（1/23～）

○災害対策用機械等出動状況【のべ 12 台・日派遣（1/23～）】（1/24 6 台派遣）

- ・関東地整より、対策本部車 2 台、照明車 2 台、衛星通信車 1 台、Ku-SAT 1 基計 6 台派遣中。

<国土技術政策総合研究所および土木研究所の対応>

- ・国土技術政策総合研究所及び土木研究所より、土砂災害分野の専門家を 1 名ずつ派遣（1/24）

(8) 国土地理院の対応

- ・火山災害対策用図等に関係機関へ提供及び公開（1/23）

(9) 環境省の対応

- ・関東及び中部地方環境事務所において、災害廃棄物の発生状況について地方自治体へ確認中。

(10) 気象庁の対応

- ・噴火警報発表（噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）に引き上げ）（1 月 23 日 11 時 05 分）
- ・噴火警報発表（噴火警戒レベル 3（入山規制）に引き上げ）（1 月 23 日 11 時 50 分）
- ・降灰予報（定時）を 13 時、14 時に発表。以降、3 時間ごとに発表。
- ・気象庁本庁記者会見（1 月 23 日 13 時 00 分）
- ・火山活動解説資料発表（1 月 23 日 13 時 00 分、18 時 00 分）
- ・火山の状況に関する解説情報発表（1 月 23 日 16 時 40 分、1 月 24 日 10 時 00 分、12 時 05 分、16 時 00 分）

- ・ 1月23日、気象庁職員を現地に派遣。付近の降灰等の調査及び本白根山付近を監視するための観測機器の設置準備。また1月23日、ヘリでの状況調査（関東地方整備局の協力による）を実施。1月24日、安全に捜索活動が行えるよう、現地に派遣した職員が火山活動を監視。また、臨時の監視カメラを設置。
- ・ 1月24日から草津町役場に気象庁職員を派遣し、火山活動状況等を解説。（のべ2人・日派遣）
- ・ 1月24日、草津町で開催された草津白根山火山防災協議会分科会に出席。
- ・ 引き続き嚴重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

7. 都道府県の災害対策本部等の設置（消防庁情報：1月24日17:00現在）
【群馬県】1月23日 10時30分 災害対策本部設置